



国土交通省への秋季要望活動に参加

新年あけましておめでとうございます。

新しい年をお迎えのこと、心よりお慶び申し上げます。旧年中は議員活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年は桑名市議会議長として活動させていただき企業の方々だけでなく、さまざまな団体の方々とのつながりを持つことができました。この皆さんとのつながりを大切に、今後の議員活動に活かしていきたいと思えます。議長任期中では、「議会定数あり方検討委員会」を立ち上げ、2025年11月19日に委員長より答申書をいただきました。12月の第4回市議会定例会では初日に議員定数

条例を可決し、2026年の桑名市議会選挙より定数を現在の26名から2名減の24名とすることになりました。最後になりますが、今年11月の桑名市議会選挙においても、皆さんからの温かい声援を受け、5期目の挑戦を決意いたしました。引き続きのご支援・ご協力をよろしく願います。

桑名市でJAM議員団西日本エリア会議が初めて開催されました



議員団会議であいさつをする郡山議員



西日本エリアのJAM議員団

11月4、5日には JAM 議員団西日本エリア会議が桑名市で初開催されました。その際に令和4年4月に新設された「桑名福祉ヴィレッジ」に、視察としてお越しいただきました。

支え合いのある地域づくりには、「人づくり」、「見守る仕組み」、「つながる場」が重要であり、むすびつきが希薄化する現代において、今回、西日本エリアの JAM 組織内議員が視察した桑名福祉ヴィレッジでの学びが、全国的な課題解決へのヒントとなることを期待しています。

「桑名福祉ヴィレッジ」とは

全国から年間 20 件以上の視察があり、高齢者・障害者・子どもを対象に、通所・入所・相談などの福祉サービスを包括的に提供する多世代交流・多機能型の福祉拠点と、憩いの場となる公園を一体的に整備した新しい施設です。公園を併設することで利用者や地域住民の交流を促し、地域共生社会のモデルを目指しています。

パリコレに出場する水谷百花さんと市長訪問



市長表敬訪問の様子



伊藤市長と水谷さんとともに

10月18日東京にてジャパングチュールファッションワールドというファッションショーが開催され、60名のモデルが参加をしました。そのなかから、水谷さんを含め3名が受賞され、3月に行なわれるパリ・ファッションウィーク（パリコレ）に出場されることとなりました。NTN 桑名製作所の従業員でもあることから、この度、桑名市にPRするため、市長表敬訪問をさせていただきました。

水谷さんからは、『デザイナーの服部由奈氏が手掛けるブランド「奏音（かのん）」は、捨てられる着物を現代的なドレスへと生まれ変わらせ、日本の伝統を未来へつなぐ取り組みを行なっています。私は父が建具屋を営み、私で4代目という家業の歴史を持ち、日本文化を守りたいという想いがあります。そのため、着物を新しい形で蘇らせる「奏音（かのん）」の理念に深く共感し、今回エントリーしました。桑名から世界へ、日本の伝統美と心を届けられるよう、精一杯がんばります』と元気なコメントをいただきました。水谷百花さん、楽しんでパリコレのランウェイを歩いてください。

議長としての最後のイベントは盛りだくさんでした

桑名市では、議長の任期は1年と定めており、2025年12月3日をもって任期満了となりました。期間中の公務におきましては、さまざまな式典がありました。

2025年3月には、総合運動公園サッカー・ラグビーコートのリニューアルオープン行事。5月には、消防庁舎竣工式、6月には式年遷宮に向けての御樋代木奉迎^{みひしろぎほうげいそう}行事、桑名駅西ロータリー・西桑名西方線開通式典。9月には、桑名播磨西部土地区画整理事業造成工事地鎮祭の参加や、瀬古利彦氏のスポーツ事業案件に携わることができました。今までは企業間のつながりが多かったのですが、数々の式典やその他の行事を通じて新しいつながりや交流ができました。10月後半から11月も数多くのイベントが盛りだくさんでした。その一部を写真で紹介します。



多度流鎗馬祭りに参加



くわな農業まつりで議長賞を授与